

楽しく学び つながり 活かす 生涯学習

はむらの

教育

1月18日(土)

地域教育シンポジウムを開催しました!



はむらの未来を



創造 しよう!
想像



やさしさあふれる
まちづくり

今年の地域教育シンポジウムでは、わたしたちのまち「羽村」について、子どもと大人が、みんな考え、意見交換しました。恒例となった羽村一中演劇部の寸劇には、実行委員の大人が参加し、テーマに沿った創作劇で参加者の理解を深めました。

グループ討議では、小学生と大人、中学生と大人の2グループに分かれ、活発に意見交換を行いました。

全体会では、グループ討議の意見を踏まえ、「はむらの未来」について話し合いました。

この日感じたこと、思ったことをそれぞれの地域や家族、友達などと語り合い、自分たちの今後に活かしてもらいたいと思います。

問合せ 生涯学習総務課生涯学

習推進係 内線 363

No.42

平成26年(2014)
3月1日発行

乳幼児期

少年期

青年前期

青年後期

壮年期

高齢期

表彰★

児童・生徒の表彰

東京都教育委員会児童・生徒表彰
ニッ森飛鳥君（富士見小6年生）

剣道の都道府県対抗に都代表として出場するなど4大会で入賞しました。また、ニッ森君の礼儀正しい言動により、あいさつをする児童が増えるなど、他の児童に良い影響を与えました。

東京都教育委員会児童・生徒表彰
羽村第一中学校吹奏楽部

第61回全日本吹奏楽コンクール
中学の部で金賞を受賞しました。
問合せ 学校教育課 内線 379

教職員などの表彰

文部科学大臣優秀教職員表彰

羽村第三中学校

鈴木一利 主任教諭

ソフトテニス部の顧問として、
東京都大会で17回優勝、関東大会

へ16回出場、全国大会へは8回出場させるなど、部活動の充実・発展、指導者育成にも貢献されました。

東京都教育委員会職員表彰

羽村第二中学校

山中洋介 主幹教諭

東京都の研究員・開発員として
特別活動の研究を進めるとともに、
東京都主催の研究会等で講師を務め、特別活動の充実に貢献されました。

また、西多摩中学校弁論大会や

生徒会の意見交換会などでは、12年間、立案から進行まで中心となり大会の成功に貢献されました。
問合せ 学校教育課教職員係 内線 374

東京都教育委員会表彰（健康づくり功労）
塩澤三朗さん
（元）松林小学校校長

学校医として36年間にわたり、
松林小学校児童の健康を見守って
くれました。
問合せ 学校教育課学務係 内線 357

羽村市図書館から

羽村市に関わる人の著作物 地域資料コーナー

図書館本館3階の地域資料コーナーでは、羽村市に関するさまざまな資料を収集・整理・保存し、貸出しや閲覧を行っています。
地域資料には、市が発行する長期総合計画・予算書・決算書をはじめとする行政資料、羽村市議会の会議録、歴史や民俗に関する郷土資料などがあります。形態も書籍や冊子だけでなく、チラシやリーフレットなども含まれます。また、



羽村市以外にも多摩地域や東京都、姉妹都市の北杜市（旧高根町）に関する資料も収集しています。

ハンディキャップサービスについて

羽村市図書館では、視覚に障害のある人にも読書の機会を持つてもらうと録音図書（カセットテープ及びデジジー〈DAISY〉版図書）の貸出し、対面朗読や宅配などのサービスを行っています。

身近に視覚に障害のある人がいたら紹介してください。

これらのサービスを利用するには、別途ハンディキャップサービスの利用登録が必要です。

【登録に必要なもの】

- ・住所を証明するもの（保険証や住民基本台帳カードなど）
- ・身体障害者手帳をお持ちの人は持参してください。（手帳がなくても登録できます）
- ・登録はご家族や代理の人でも結構です（来館前に連絡してください）。

羽村市に関わる人の著作物コーナー

このコーナーには羽村出身者の著作や市内在住・在勤の方が出版した資料などを著者名順に並べています。

図書館では資料を購入するだけではなく、寄贈されたものや無償配布のものも受け入れています。特にこのコーナーは市内をはじめとする皆さんに寄贈していただいた資料によって支えられています。今回はここ数年にご寄贈いただいたものの一部を紹介します。

松田 猛／著

『国策・南米移民奮闘記』

第二次世界大戦後、国の移民政策で南米に渡った著者の筆舌に尽くしがたい過酷な日々の記録です。夢と希望を抱いて新天地に旅立つ



が、待っていたのは想像を絶する悲惨な現実でした。日本の知られざる歴史を記した貴重な体験談です。

中 一夫／編

『日本の戦争を終わらせた人々』

昭和20年4月、戦況が熾烈を極める中、内閣総理大臣に就任した鈴木貫太郎。

徹底抗戦を叫ぶ陸軍の反対を押し切って太平洋戦争を終戦に導き、今日の平和の礎を築いた功労者の命をかけた物語です。

大野弘江／著

『あいま刺繍 日本刺繍作品集』

19歳で刺繍と出会ってから60年あまり、家事や畑仕事のあいまに続けてきたという日本刺繍の作品集です。

金糸や銀糸、色とりどりの糸で刺された細やかで繊細な模様の刺繍が見事に施された半襟や和装バツクなどの小物から黒留袖や帯などの作品、また、市内の町内山車の見返り幕の修復などの様子までが紹介されています。

▼お知らせ▲

3月1日(出)から本館1階の展示コーナーで、「羽村市に関わる人の著作物」コーナーにある本の展示・貸出しを行います。

本館には点字図書や普通の活字より大きな活字を使った「大活字本」、歴史小説などの朗読CDも用意しています。これらの資料は利用者カードを持つていれば借りることができます。また、本館の1階と3階には拡大読書器を設置しています。ぜひご利用ください。

デジジー（DAISY）版図書とは

活字を読むことが困難な人のためのデジタル録音図書です。CD-ROMによって製作されています。

デジジー図書は専用再生機のほか、再生用ソフトウェアをダウンロードしたパソコンでも聞くことができます。

パソコンでデジジー図書を再生するソフトには、無料のLpPlayer、AMIS（アミ）と有料のネットプレクストークの三つがあります。

LpPlayer、AMIS（アミ）はDAISY研究センターのサイトから無料でダウンロードすることができます。詳しくは羽村市図書館HPにリンクを貼ってありますのでご覧ください。

対面朗読サービス

図書館の資料や利用者が持参した資料を朗読者（ボランティア）が朗読します。プライバシーに関わる秘密は厳守します。ただし、私信などの個人的なものは読めない場合があります。

宅配サービス

高齢や身体の障害、病気やけがにより外出が困難な人に向けたサービスです。借りたい資料を電話、ファクスまたは文書で申し込んでください。

利用するにはハンディキャップサービスの利用登録と宅配登録申込書が必要です。

宅配登録申込書提出後、図書館の担当者が自宅へ伺い、説明後、宅配登録をします。

原則として火曜日にボランティアが宅配（回収）します。

問合せ 羽村市図書館

シリーズ
特別支援教室⑧

特別支援教室モデル事業

羽村市は、平成24年度から3年間、東京都「特別支援教室モデル事業」の指定を受け、特別支援教室での指導・相談を行っています。

特別支援教室は、富士見小学校、栄小学校、武蔵野小学校の3校に設置されています。

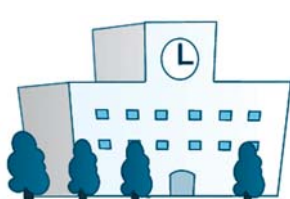
特別支援教室では、羽村東小学校と松林小学校にある通級指導学級の教員が、情緒面などに困難さがある児童に対して、次のような指導・相談を行いました。

問合せ 教育支援課 内線371

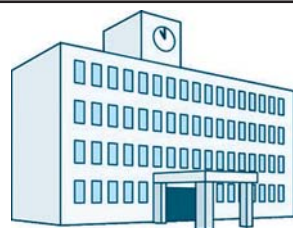
平成25年度 栄小学校・武蔵野小学校の例

【松林小学校】通級指導学級

* 富士見小学校には、羽村東小学校の通級指導学級の教員が同様の指導・相談を行いました。



栄小学校（特別支援教室）



武蔵野小学校（特別支援教室）

通級指導学級の教員が、週1回特別支援教室のある学校を訪問し、児童の指導や保護者などからの相談を行いました。

★指導・相談の内容

半期（半年）単位で計画的に指導・相談（月曜日に1人1時間程度・状態に応じて10回以内）

- 特別支援教室での指導（主に個別指導）
- 在籍学級での指導や児童の観察
- 保護者面談や担任などとの話し合い

※通級指導も並行して行いました

現在通級指導学級に通っている児童を含め、小グループでの指導が必要な児童は、通級指導学級に通って指導を受けました。（火曜日～金曜日）

半期の指導・相談が終わったら

通級指導学級の教員が、指導・相談を通してわかったことを整理し、児童にとって効果的な支援の在り方を保護者や担任と確認して、その後の支援に活かしました。

- 例えば
- 担任が指導方法や支援の工夫をする
 - 特別支援教育支援員による支援を始める
 - 通級指導を開始する など

平成25年度の成果と課題

特別支援教室を活用した指導・相談について、次のような感想や意見が寄せられました。平成26年度は、これらをもとに、さらに充実させていきます。

【特別支援教室ができてよかったこと】

通級指導学級の先生の専門的な指導を見たり、相談したりすることで、児童のことがよく理解でき、教室での支援に活かすことができました。（担任）

通級指導学級の先生が、学校に来て指導や相談をしてくれたので、安心して支援を受けることができました。（保護者）

学級担任から



保護者や児童から



情緒面で困難さがあり、学級内でなかなか学習効果があがりにくい児童について、特別支援教室を活用して支援していきたいです。（担任）

特別支援教室で行っているわかりやすい指導を、自分の学級でも行ってほしいです。（保護者・児童）

【今後、改善や工夫が必要なこと】

特別支援教室を利用するときのポイント

今後は、通級指導学級での指導と特別支援教室での指導を、保護者と相談しながら並行して進めていきます。2つの指導の違いをご理解ください。

	通級指導	特別支援教室を活用した指導
場 所	○通級指導学級に通って指導を受ける。 （保護者による設置校までの送迎）	○特別支援教室で指導を受ける。 （同じ学校内の教室）
施 設	○環境に配慮された専用施設・設備	○教育相談室や空いている教室
教 員	○教員3～4人と介助員による指導	○教員2人による指導
時 間	○週1回 朝から給食後まで	○週1回 1～2時間程度
指導内容	○社会性など苦手なことを克服するための指導を行う	○学習の補充を行う ○社会性など苦手なことを克服するための指導を行う
指導方法	○個別指導と小グループでの指導 ・小グループでの指導が中心 ・個別指導も実施	○個別指導と小グループでの指導 ・個別指導が中心 ・状況により小グループによる指導や学級に入って指導を実施

平成26年度は、それぞれの良さを活かした指導を行っていきます。くわしくは、「はむらの教育5月1日号」で紹介します。

つなどう∞育てよう∞いっしょに 紹介します! 小中一貫教育の取組み

問合せ 学校教育課指導係 内線376

教員の交流

小中一貫教育で交流しているのは、児童・生徒だけではなく。教員も小・中学校合同の会議を開くなど様々な交流を行っています。各校区での名称は異なりますが、内容はおおむね同様のものとなっています。

交流内容	校 区	名 称
- 各校の全教員で組織し小中一貫教育について情報交換・協議・検討を行っています。 - 教科・活動ごとに情報交換を行い小中連携指導の具体的な方策を検討しています。 - いじめ・不登校など生活指導上の問題についても協議しています。	一中校区	全体会 小中教科・領域別情報交換会
	二中校区	全体会 分科会
	三中校区	合同会議 6 部会・10 教科部会
各校の校長、副校長、教務主任、生活指導主任で組織し、小中一貫教育の運営を行っています。	一中校区	推進委員会
	二中校区	運営委員会
	三中校区	検討会
各校の校長、副校長、教務主任、生活指導主任が学校評議員など地域の方を交えて、成果、課題について協議し次年度への改善を図ります。	一中校区	検証委員会 検証報告会
	二中校区	検証委員会
	三中校区	検証委員会

親学（家庭教育講座）

親学とは、PTAと連携を図りながら、子どもに身に付けさせておきたい基本的な生活習慣や学習習慣、人権教育や環境教育、食育などの教育課題、ネット犯罪など子どもを取り巻く環境などについて家庭に情報提供し、家庭教育に対する支援を行う取組みです。

一中校区

※2月に予定されていた家庭教育セミナーは雪のため次の通り延期となりました。

日 時 3月9日(日)午後2時～

会 場 ゆとりぎ小ホール

テーマ ソーシャルメディア

の危険性と可能性

講 師 (株)あしたラボラトリー

代表取締役 片山啓吾さん

二中校区

家庭教育セミナー

平成25年12月14日実施

テーマ 家庭学習の大切さ

親としての役割

講 師 東京成徳短期大学教

授 和田信行さん

三中校区

平成25年7月24日実施

○むさしの井戸端会議～携

帯・ネット・友達関係～

平成25年11月2日実施

○さんちゅう井戸端会議～お

もいやり～

家庭教育セミナー

平成26年2月1日実施

テーマ 未来に必要な力

を育てるために～自分で学

ぶ子どもを育むには～

講 師 ベネッセ教育総合研

究所初等中等教育研究室長

木村治生さん

小中一貫教育

報告会

各校区の取組みや活動の成果、これからの課題などについて報告します。多くの皆さんの来場をお待ちしています。

日 時 3月12日(水)午後7時

～(午後6時45分開場)

場 所 ゆとりぎ(小ホール)

はむら総合型スポーツクラブはむすぽ「平成26年度プログラムの紹介」

■プログラム(会 場:スポーツセンター、スイミングセンター他)

新設	○ポケモン体操クラブ	(金)	15:00～	○スポーツ&スタディー	(火)・(金)	16:30～
	○ソフトヨーガPPK	(金)	13:30～			
継続	ベビーマッサージ&ママビクス	第1・3(金)	10:00～	楽々バンド体操	第2・4(木)	13:30～
	バドミントン	(金)	19:30～	はつらつエクササイズ	(木)	10:00～
	スポーツ吹矢	(木)	10:00～	書道教室	第1・3(木)	15:00～
	トールペイント	第1・3(木)	9:30～	ジュニアチアダンス	(火)・(金)	16:00～
	西多摩ジュニア体操クラブ	(火)・(水)・(木)・(金)	14:00～	ジュニアバドミントン	(木)	19:00～
	ソフトヨーガ	(金)	19:00～	初めてのヨガ	(木)	9:30～
	リラックスヨガ	(木)	11:00～	※アクア&スイム	(木)	14:00～
	※夜のスイミング教室	(木)	19:00～			
	※印の会場はスイミングセンター					

■イベント

熱中症予防講習会	4月12日(土)	10:00～
デイキャンプ	未定	
会員交流会	未定	
はむすぽ卓球大会	平成27年2月1日(日)	9:00～

※ 詳細は、「はむすぽ」公式サイトをご覧ください。



問合せ スポーツ推進課

INFORMATION

生涯学習センターゆとろぎ	Tel 570-0707	国体推進室	Tel 578-8788	小作台小学校	Tel 554-1431
図書館	Tel 554-2280	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
郷土博物館	Tel 558-2561	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
スポーツセンター	Tel 555-0033	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
スイミングセンター	Tel 579-3210	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
弓道場	Tel 555-9255	松林小学校	Tel 554-7800		

教育随想

今年の大学入試センター試験は、1月18日(土)と19日(日)に行われました。

毎年、試験当日に社会科と理科の試験を受けられない受験生が出ています。

社会科は地理や歴史、公民など10科目、理科は生物、物理、化学など6科目がありますが、例えば、社会科では歴史だけを受験する人と地理と歴史の2科目を受験する人が、理科では物理だけを受験する人と生物と化学など2科目を受験する人がいます。

1科目だけ受験する人は午前10時15分に入室すればよいのですが、2科目を受験する人は午前9時5分までに入室するよう指示されています。2科目受験で登録した受験生は、遅刻者の入室限度である午前9時50分までに入室しないと、その2科目とも受験することはできなくなってしまう。

試験会場の不備や試験時間の間違いについては、毎年メディアを賑わせているところですが、受験生の勘違いや高校の先生方からの間違った情報などによって、2科目を受験しようとした人が入室時間に遅刻して受験できなくなってしまうことは、世間にはあまり知らされていないようです。

物事にあたる時には、いろいろな注意や守るべきことを自分自身で理解し行動する。このような習慣を、小さな子どもの中から育める社会でありたいと思います。

教育委員会委員 羽村 章

特定非営利活動法人羽村市体育協会および羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

羽村市文化協会

TEL 080-2558-1010

循環型生涯学習の実践の場として

羽村市文化協会は、羽村市の芸術・文化の向上と発展を目的とし、平成17年6月に設立し、多くの皆さんに支えられ発展してきました。平成26年度は10年の節目を迎える前の年度とし、更なる可能性を追求していきます。

平成26年度の取組み

平成26年度も市や教育委員会が実施する各種事業の企画・運営に協力していきます。

文化協会が実施する主催・共催事業は、「羽村市美術・工芸展」、「マジックとフラダンスの集い」、「サロンコンサート」です。

後援する事業は、加盟団体が発表する音楽、舞踊等のホール発表や、絵画、書、写真等の展示発表で、これらの事業を積極的に支援していきます。

秋に開催される芸術・文化の祭典「羽村市文化祭」には企画・運営面に全面的に参画していきます。

さらに、産業祭や夏まつりなど各種行事への協力や、保育施設、高齢者施設への慰問及び小・中学校への教育支援活動などの社会貢献を重要視して積極的に進めていきます。

循環型生涯学習の実践

羽村市生涯学習基本計画のビジョンに「いつでも どこでも だれもが学べる生涯学習」とあります。文化協会は芸術・文化の面で重要な役割を担っていると考えており、学んだ知識を次に繋げる循環型生涯学習の実践場としてとらえ、多くの皆さんが学び合えるようにさまざまな機会をとらえて実践していきます。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

特定非営利活動法人 羽村市体育協会 TEL.555-1698

第45回 羽村市総合体育大会総合開会式 第67回 都民体育大会羽村市結団式

日 時 4月19日(土) 午後7時～

場 所 スポーツセンター第1ホール

内 容 優勝杯返還、選手宣誓など

デモンストレーション「ソフトテニス」

○見学は自由です。(上履きを持参してください)



羽村市総合体育大会は、陸上や柔道、ソフトテニスなど26種目の競技で羽村市のナンバー1を競い合います。

都民体育大会では、羽村市の代表が、他の区市町村の代表と東京都のナンバー1を目指して競い合います。